

スポーツの力が、世界を変える。



日本財団
海と日本PROJECT
スポGOMI大会 in とよた
ルールブック



大会名：スポGOMI大会in豊田

開催日：2021年3月6日(土)

主催：スポーツボランティアとよた

後援：豊田市/豊田商工会議所/JAあいち/豊田信用金庫/
(公財)豊田市

協力：スポGOMI甲子園実行委員会 / 日本財団海と日本PROJECT

9:30 開会式

主催者挨拶
選手宣誓
ルール説明
作戦会議

10:00 競技スタート

発声「ゴミ拾いは、スポーツだ！」

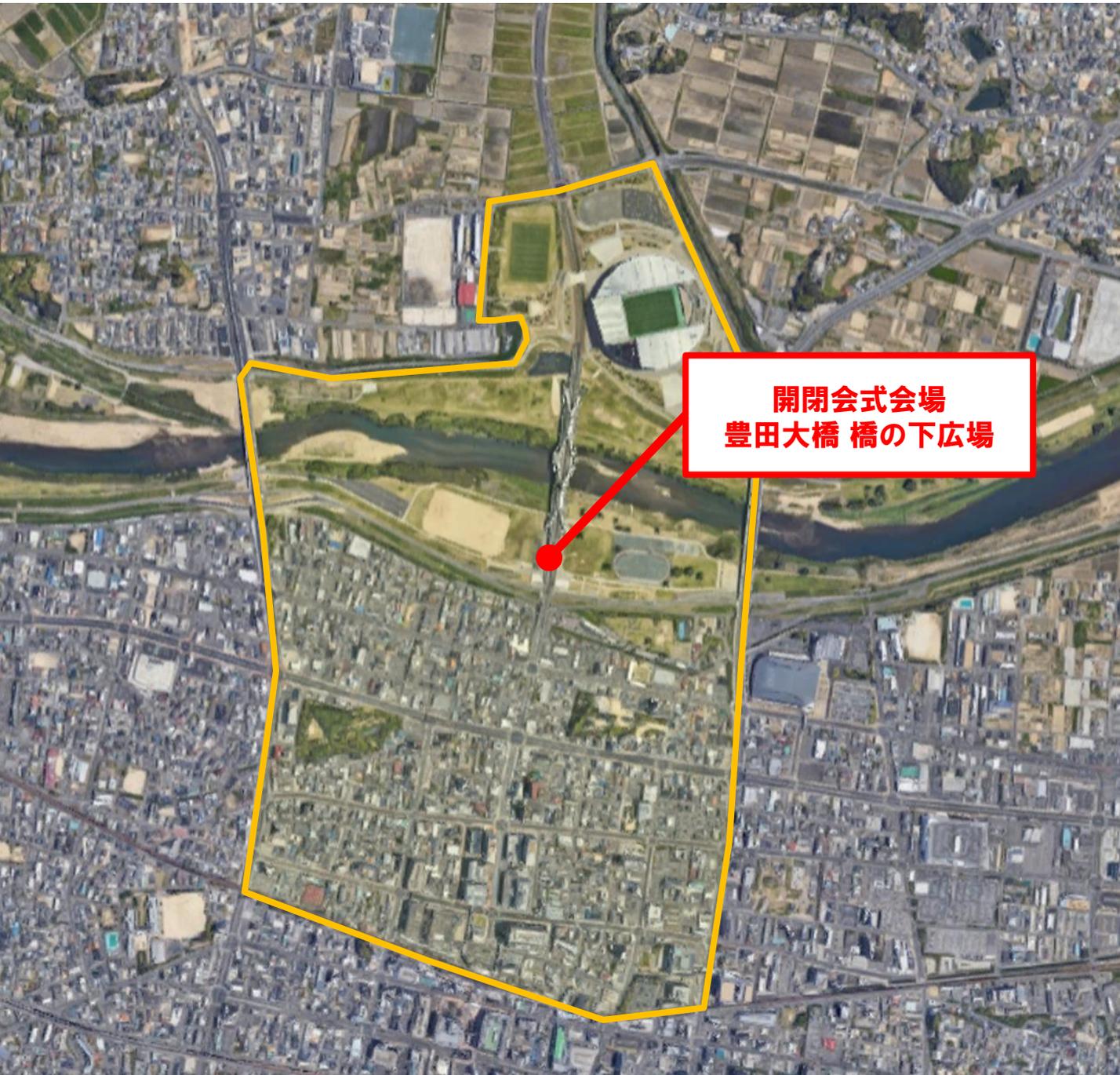
11:00 競技終了

計量/集計

11:20 結果発表/表彰式

11:30 終了

競技エリアは黄色枠で囲ってある地域一帯となります。
60分間の競技時間中であればエリア内のどの方向に進んで行っても大丈夫です。



**開閉会式会場
豊田大橋 橋の下広場**

※一般の方に十分注意する
※危険な場所には立ち入らない

※川には立ち入らないでください。
※一般道は車が走るので注意してください。
※制限時間は必ず守ってください。

ルール 以下の分別方法・得点換算に従い行います。

※100g以下の量でもポイントはつきます。



燃やせる

紙類、布類、雑誌類、弁当・食品容器包装ごみ
コンビニ袋など

100g → 10pt

※貝殻、草、落ち葉、枝、家の廃材等は、燃えるゴミとして含まれません。
※キャンプ場の木炭は含みます。



燃やせない

ビニール傘、ガラス類、鍋、せともの類、
電池、ライター、鏡、金属類など

100g → 5pt

※小型電化製品(ドライヤー、髭剃りシェーバー)位の大きさのモノはOKです。
それ以上のモノは粗大ゴミ扱い。ブロック、レンガなどは含まれません。



ビン、缶(ドリンク系など缶全て)

中身は捨てる。

100g → 20pt



ペットボトル

中身は捨てる。

100g → 40pt

【小さい袋】

たばこの吸い殻

100g → 100pt

■粗大ゴミについて

★粗大ゴミは、絶対に拾わないでください。

(過去大会であった例)

バッテリー、DVDプレイヤー、扇風機、布団、座布団、ダンボールの束、
消火器、コンクリートブロック、金庫、金属棒、タイヤ、自転車の車輪
マンホール、三角コーン、コンロ、パソコン、ベビーカー、炊飯器

※指定ごみ袋に入らない長さ50cm以上の燃やすごみ、燃えないごみなど)

★粗大ゴミ以外の燃えるゴミ・燃えないゴミの種類で

ビニール傘より長いモノ・ごみ袋に入らない大きいゴミも粗大ゴミ扱いとします。

分別ごとにゴミ袋は分けてください

競技上の主な注意点

参加者は、競技するにあたって自分自身や、

チームメンバー安全に注意を払うこと

(以下、注意点)

- ・一般道は車が走るので注意する。
- ・川には入らない。
- ・駐車車両で、運転手がいる場合は車の前後でのごみ拾いはしない。
- ・交通ルールを守る。
- ・一般の人に注意する。
- ・競技時間・エリアを守る。
- ・走らない。
- ・チームは、まとまって行動する。※先頭と最後尾が10メートル以内
- ・ごみの分別区分を守る。
- ・液体など危険なものには触れない。
- ・道路などの側溝・ドブ板を持ちあげて、中のごみを拾わない。
- ・スタッフの注意を聞く。
 - 注意を聞かない場合、競技を中止させる場合もあります。
- ・競技中、ケガや事故など発生した場合は、速やかにスタッフの指示を仰ぐ。
- ・粗大ごみは拾わない。
 - 電化製品・バッテリー・タイヤ・自転車・布団・ダンベル等の鉄の固まり
大量の段ボールなど、ごみ袋に入らないものは粗大ごみとみなす。
※判断できない時は、スタッフに確認して下さい

注意事項②

・以下のルール違反になるような行為をした場合に、何度注意しても守らない場合
減点・失格になります。

種類	内容	減点ポイント
規則に反する行為	ユニフォームや袋などの用具を守らない	100
	走る行為	
	プレーヤー同士が離れすぎ(先頭と最後尾が10m以内)	
	粗大ごみを拾う行為	
	分別方法の無視	
	故意に重量を増す行為	
	故意にごみを作る	
ゴールに関すること	集合時間に集まらない	100
	集合しても、本部に報告がない	
	集合したが、メンバーが足りない	
スポーツマンシップに反する行為	審判に逆らうなどの目に余る危険な行為	失格

緊急連絡表



【名称使用について】

大会開催をご検討の方、またはコラボレーションをご希望の方は、公式ホームページよりお問い合わせ下さい。

<http://www.spogomi.or.jp/>